

二本松市独自の環境放射線量実測結果に基づく積算線量の推定値

(平成23年3月12日から平成24年3月11日までの1年間)

市内20地点における二本松市独自の環境放射線量実測結果(平成23年3月19日～平成24年2月17日まで)に基づく、原発事故が発生した平成23年3月12日から平成24年3月11日までの1年間の積算線量の推定値をお知らせいたします。

なお、国の避難指示等は、国が実施する測定結果に基づき出されます。

今回お知らせする推定値は、市独自の測定結果に基づくものですので、あくまで参考数値としてご覧ください。

平成24年2月17日 現在

	地点	平成23年3月12日から 2月17日 まで(343日 間)の積算線量の推定値 (ミリシーベルト)	平成24年2月17日 午前・午後の測定値 の平均値 (ミリシーベルト/時)	平成23年3月12日から平成 24年3月11日まで(1年 間)の積算線量の推定値 (ミリシーベルト/年)	備考
1	二本松市役所	6.5	0.000695	6.7	
2	二本松住民センター	5.9	0.000725	6.1	
3	塩沢住民センター	4.5	0.000510	4.7	
4	岳下住民センター	6.1	0.000625	6.3	
5	杉田住民センター	5.6	0.000615	5.8	
6	石井住民センター	7.4	0.000845	7.6	
7	大平住民センター	6.6	0.000780	6.9	
8	岳温泉一丁目地内	1.4	0.000150	1.4	
9	安達支所	3.4	0.000410	3.5	
10	渋川住民センター	5.0	0.000325	5.1	
11	上川崎住民センター	4.9	0.000620	5.2	
12	下川崎住民センター	5.4	0.000615	5.6	
13	岩代支所	6.4	0.000625	6.6	
14	新殿住民センター	4.2	0.000440	4.3	
15	旭住民センター	3.2	0.000365	3.3	
16	田沢集会所	3.0	0.000325	3.1	
17	東和支所	4.8	0.000555	5.0	
18	木幡住民センター	5.8	0.000600	6.0	
19	太田住民センター	6.5	0.000765	6.7	
20	戸沢住民センター	6.2	0.000760	6.5	

平成23年4月11日原子力安全委員会発表の推定方法に準じて推計

3/19～2/17までの午前・午後の測定結果の平均値を積算

屋内滞在(16時間)における木造家屋の低減効果(屋外の4割)を考慮

3/12～18の数値は国のモニタリング地点【浪江町赤宇木手七郎】の線量と比例するとして計算

2/18以降は、2/17の数値が継続するとして計算

計算方法：二本松市役所の場合

3/12～2/17(343日間)の積算線量推定値 = 6.485 ミリシーベルト

2/17(1日間)の積算線量推定値

$(0.695 \text{ マイクロシーベルト/時} \times 16 \text{ 時間} \times 0.4) + (0.695 \text{ マイクロシーベルト/時} \times 8 \text{ 時間}) = 10.008 \text{ マイクロシーベルト}$

2/18～来年3/11(23日間)の積算線量推定値 = $\times 23 = 0.230 \text{ ミリシーベルト}$

3/12～来年3/11(366日間)の積算線量推定値 = $+ = 6.715 \text{ ミリシーベルト}$

上の表の積算線量は、小数点以下第2位を四捨五入しています。